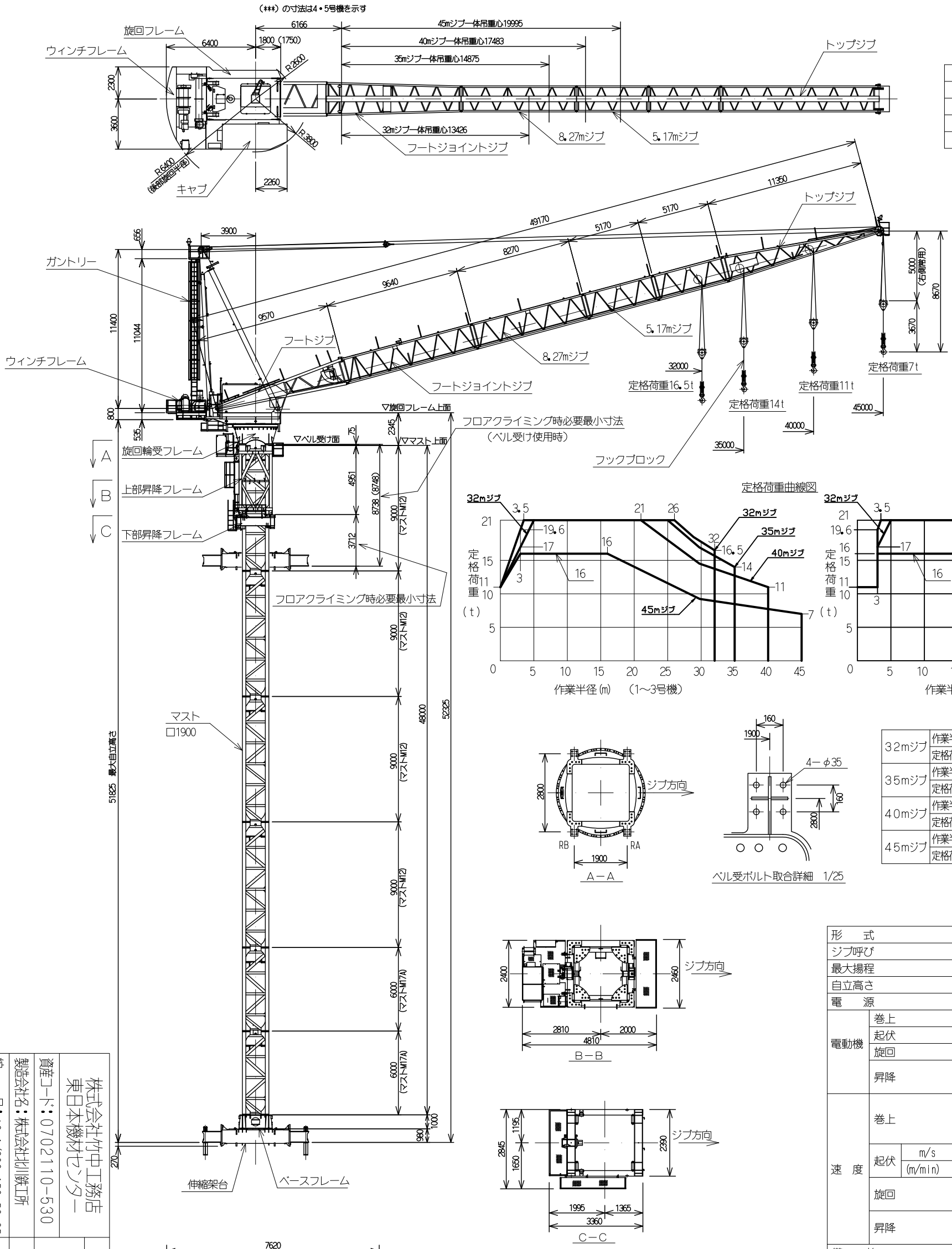
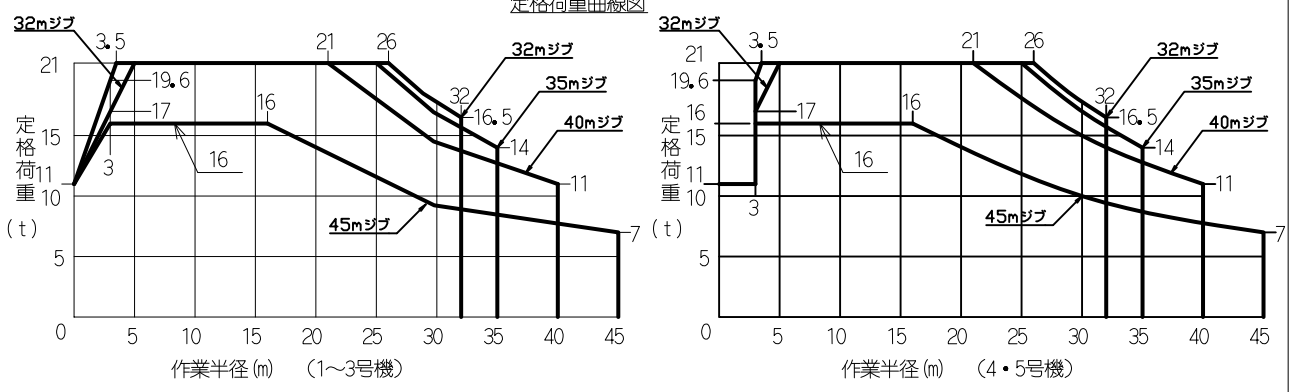


昇降反力

RA	RB	ジブ長さ	備　考
425	270	32m	6本自立
471	226	35m	架台下　：250m
558	142	40m	ベル受け：上
674	30	45m	

定格荷重曲線図

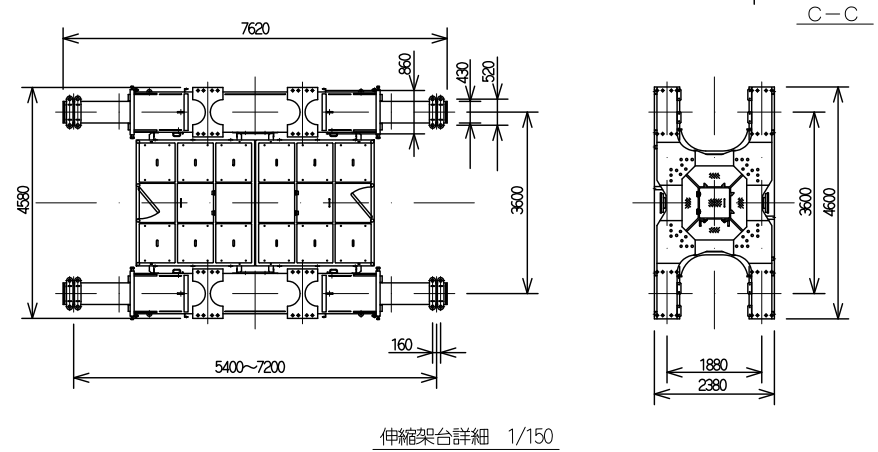


定格荷重表

32mジブ	作業半径	0～5m	5～26m	32m
	定格荷重	11～21t	21.0t	16.5t
35mジブ	作業半径	0～3.5m	3.5～25m	35m
	定格荷重	11～21t	21.0t	14.0t
40mジブ	作業半径	0～3.5m	3.5～21m	40m
	定格荷重	11～21t	21.0t	11.0t
45mジブ	作業半径	0～3m	3～16m	45m
	定格荷重	11～16t	16.0t	7.0t

仕　様　表

形　式		JCL-530NK			
ジブ呼び		32m	35m	40m	45m
最大揚程		270m	265m	260m	255m
自立高さ		48m			
電　源		AC400/440V 50/60Hz			
電動機	巻上	145kW 4P 40%ED　インバータ制御			
	起伏	30kW 4P インバータ制御			
	旋回	11kW 4P インバータ制御			
	昇降	22kW 6P 油圧制御（1～4号機）			
		25kW 6P 40%ED 油圧制御　（5号機）			
速　度	巻上	2t～20t、2t～16t以下 2.0m/s～0.6m/s、2.0m/s～0.75m/s (121m/min～36m/min、121m/min～45m/min)			
	起伏 m/s	0.31	0.35	0.41	0.47
	起伏 (m/min)	(18.6)	(21.0)	(24.6)	(28.2)
	旋回	0.054rad/s～0.063rad/s（任意設定） (0.52～0.6r.p.m.　任意設定)			
	昇降	押出：0.71m/min / 0.85m/min 引込：1.02m/min / 1.22m/min			
備　考		巻上速度は、巻上ドラムの最大巻取時を示す			

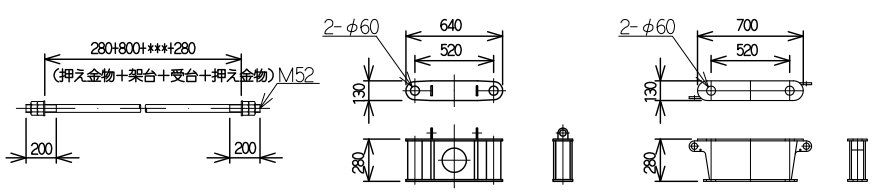


伸縮架台詳細　1/150

各部材名と部材単位重量　(kg)

No.	部材名称及び寸法	組立時部材重量	解体時分解重量		No.	部材名称及び寸法	組立時部材重量	解体時分解重量	
1	ベースフレーム	27900	伸縮脚	9900×2	9	キャブ	5300		
			伸縮脚歩廊	300×2	10	ガントリー	5500	ガントリー頭	2000
			ベースフレーム	7500			(5700)	コンプレッションロッド	1000×2 (1200×2)
2	押え金物	400	押え金物	50x8					
3	M17Aマスト	17200		8600×2				テンションロッド	1300 (1200)
4	M12マスト	39600		9900×4				タラップ	200 (100)
5	下部昇降フレーム	2400	下部昇降フレーム	2300	11	フートジブ	2700		
			右フロア	100	12	中間ジブ		45mジブ	6200 (6300)
6	上部昇降フレーム	11300	上部昇降フレーム	9900		(ペンダントロープ		40mジブ	5400 (5500)
			油圧フロア	1300		シーブブロックを含む)		35mジブ	4700 (4800)
			前フロア	100				32mジブ	4250 (4350)
7	旋回フレーム	12800	旋回フレーム	12600	13	フックブロック	800		
			左フロア	200	14	ワイヤーロープ	2900	巻上ワイヤー	2600
8	ウインチフレーム	8900	ウインチフレーム	8700 (9700)				起伏ワイヤー	300
		(9900)	後フロア	200	総重量	(40mジブ、6本自立)			1431000 (144400)

(***) の重量は4・5号機を示す



アンカーボルト詳細　1/50

(1～3号機)　(4・5号機)

アンカーボルト押え金詳細　1/50

株式会社竹中工務店 東日本機材センター	承認	鈴木	
資産コード：0702110-530	検図	本間	
製造会社名：株式会社北川鉄工所	製図	君塚	
R：A3・1/300、150、50、25	作成：19.04.19		
	発行：19.04.19		

大型傾斜ジブ式
タワークレーン
JCL530NK
全体図

図面番号 D-160-01